

レジメン名	テセントリク + BV
対象疾患名	肝がん
1クールの日数	21日
催吐性リスク	最小度
その他注意事項	

No	薬剤名	標準投与量	投与方法	投与時間	投与日
1	生食	50mL	点滴静注	5分	day 1
2	生食 テセントリク注	250mL 1200mg		初回60分 2回目～ 30分	
3	生食	50mL		5分	
4	生食 アバスチン(BV)注	100mL 15mg/kg		初回90分 60分→30分	
5	生食	50mL		5分	

【BVIによる主な副作用】 高血圧、蛋白尿、出血、消化管穿孔、血栓塞栓症、Infusion reaction

【免疫療法による主な副作用】 間質性肺炎、大腸炎、肝障害、腎障害、皮膚障害、甲状腺機能障害、下垂体機能障害、1型糖尿病、重症筋無力症、神経障害、Infusion reaction

【その他注意事項】

- BV: 手術前後は4週間、ポート増設時は1週間空ける。
- テセントリク: 施行前に必要な検査を行う。胸部XP、心電図、造影CT検査も実施する。
・ルーチンの採血検査 + 以下の検査を1～3ヶ月ごとに施行する。
- 間質性肺炎: KL-6 SP-D 胸部CT
- 甲状腺機能障害: TSH FT4 FT3
- 下垂体機能障害・副腎不全: ACTH コルチゾール
- 1型糖尿病: 血糖 HbA1c C-ペプチド
- 大腸炎: 内視鏡検査 造影CT
- 肝障害: エコー 造影CT